

白老町の新型コロナワクチン接種情報

▶ 新型コロナワクチン接種歴申告のお願い（転入者向け）

本町への転入前に受けたワクチン接種の履歴は自動的に引き継がれないため、転入された方には接種歴を申告いただくようお願いしています。転入時に済んでいない方はできるだけ早く手続きをお願いします。

【必要書類】

- 新型コロナワクチン接種券交付申請書兼接種歴申告書
- 本人確認書類（運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードなど）の写し
- 新型コロナワクチン接種済証（記録書）の写し（1回以上コロナワクチンを接種した場合）
※接種歴の申告は原則窓口のみです。

▶ 4回目接種：基礎疾患のある方の申請

- 接種券発行に申請が必要な方
 - ① 18歳～59歳で1・2回目接種時に優先接種の申請を本町にされていない方（転入含む）
 - ② BMI30以上の方接種券を住民票の住所地以外へ発送希望の場合は申請が必要です。下記に問い合わせしてください。
- 3回目接種から5カ月経過見込みの①・②の方には自動的に4回目接種券を送付します。
 - ① 60歳以上の方
 - ② 1・2回目接種で基礎疾患（BMI以外）による優先接種の申請を本町へされた方※基礎疾患などの詳細・申請方法は町ホームページをご覧ください。
※問い合わせは、〒059-0904 白老町東町4-6-7 いきいき4・6内の下記まで。

問い合わせ先：新型コロナワクチン接種対策室 ☎84-7680

令和3年度 防衛省 特定防衛施設周辺整備調整交付金活用事業

医療機器の導入

X線骨密度測定装置

事業費：6,820,000円
(交付金：6,704,285円 一般財源：115,715円)

新装置になり、腰椎・大腿骨でも測定することができるようになりました。



タブレット型超音波診断装置

事業費：3,245,000円
(交付金：3,189,942円 一般財源：55,058円)

臨床現場の多様なニーズに応え、持ち運びに便利な超音波診断装置です。



問い合わせ先：町立病院 ☎82-2181

中央公民館の設備改修と備品購入

無線設備を改修

事業費：3,168,000円
(交付金：2,940,000円、一般財源：228,000円)

無線設備を改修しました。これによりワイヤレスマイクの技術基準を満たし、適正化が図られました。



備品を購入

事業費：9,020,000円
(交付金：7,154,000円、一般財源：1,866,000円)

机、椅子、椅子用台車、丸椅子を購入しました。これにより施設の利用環境の向上が図られました。



問い合わせ先：生涯学習課 生涯学習グループ ☎85-2020